

2024年1月29日

各位

株式会社北洋銀行

環境負荷軽減製品の開発を行う株式会社エルコムと連携して、 「プラスチック循環促進商談会」を開催しました！

北洋銀行(頭取 安田 光春)は、株式会社エルコム(本社:札幌市)と連携し、使用済みプラスチックの処理コスト縮減・再資源化を実現したい企業様や、海洋プラスチックごみの処理等にお悩みの地方自治体様との「プラスチック循環促進商談会」を開催しました。

株式会社エルコムは、1991年設立の機械装置設計・開発企業です。製造工程等で発生する廃プラスチック類を再資源化し、自社内で有効活用することで、処理費用の縮減とエネルギー効率化を同時に実現することができる「e-PEP システム^{*}」など、特色ある製品の開発を行っております。

当行は、引き続き社会・環境問題に前向きに取り組むお客さまを積極的に支援し、脱炭素社会の実現やSDGsの達成に貢献してまいります。

※自社設置型のクリーンエネルギー化システム「e-PEP(ecology - Plastic Energy Plant)」。小型設計された使用済みプラスチック破砕機、軟質プラスチック圧縮成型機、クリーン燃焼可能な樹脂燃料ハイブリッドボイラ「イーヴォル」等でシステムを構成。



プラスチックゴミから成型した樹脂燃料を主燃料に約70%のボイラ効率でクリーン熱エネルギーに変換

記

【開催概要】

日時	2024年1月25日(木)、26日(金)
会場	北洋銀行本店7階(オンライン併用)
商談数	9件(企業・団体5件、地方自治体4件)
主催	北洋銀行
後援	北海道、札幌市
協力	環境省北海道地方環境事務所



以上



北洋銀行グループは、2018年12月「北洋SDGs宣言」を表明し、地域の持続的成長支援と社会的課題の解決に取り組んでおります。なお、SDGsに関連するプレスリリースには、該当するSDGsのアイコンを明示しております。

【SDGs】2015年の国連サミットで採択された、持続可能な世界を実現するための2030年までの国際目標。17のゴールと169のターゲットで構成される。